

令和 2 年 12 月 1 日  
発行所  
〒520-0043  
大津市中央3丁目3-29  
滋賀県建築組合  
発行責任者 教宣部  
www.shigakenchiku.jp/

# SHIGA KENCHIKU 滋賀県建築組合

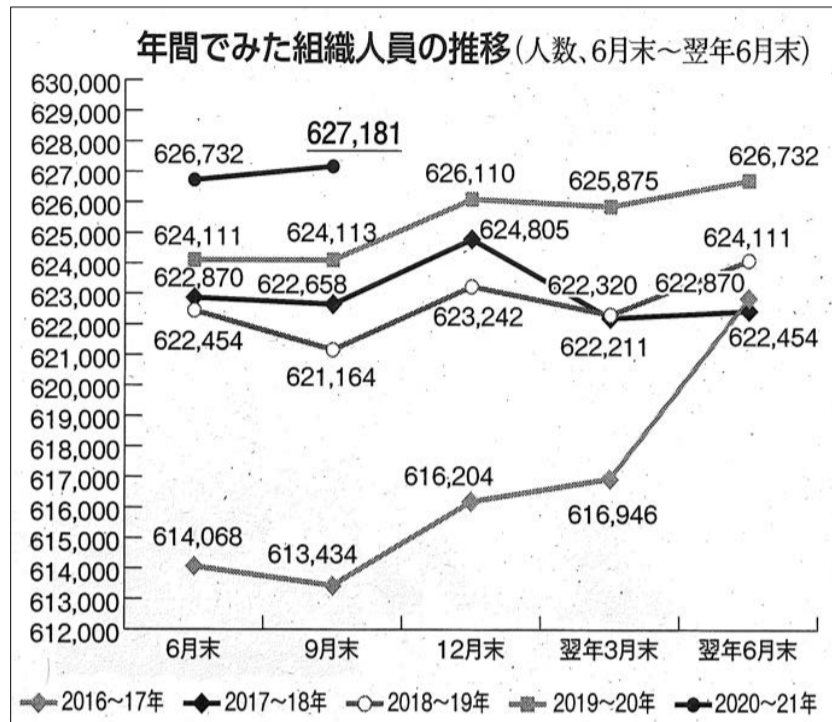
全国建設労働組合総連合



## 滋賀県建築組合 ご案内

今年の建築組合では、コロナ禍により、多くの各行事が感染防止のため中止と成っております。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

## 全建総連 組織拡大増勢へ



全建総連・組織実増、81人となり、昨年同月比3068人(0.49%)増と9月末調査では昨年到现在2年連続で、年間増勢を勝ち取りました。

## 第61回 定期大会 地域にねざした建設産業を守り抜こう

### コロナ禍のオンライン開催

全建総連 第61回定期大会 (WEB会議)  
今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、全建総連会館と各加盟組合会館とをオンラインで繋いだ、初めてのWEB会議で開催されることとなりました。

本大会は、令和2年10月14日午前10時より、オンラインで開催され、全53県連・組合から、963人(うち委任状448人)の参加があり、滋賀県建築組合からは、平塚組合長、高村書記長(全建総連 中央執行委員)が参加しました。

また、この定期大会会議のようは、You Tubeでライブ配信されました。

「全国の仲間の力を結集し、新型コロナを乗り越え、賃金・単価を引き上げ、地域に根ざした建設産業を守り抜こう」をメインスローガンとして、討議が行われました。

質疑応答は、代議員からの事前文書提出等で51件。

- ・ コロナによる保険料減免への予算措置
- ・ 建設石綿訴訟の解決
- ・ 建設産業の働き方改革

## 年間1%以上の 実増となった 20県連・組合

- 北海道連 (4.07%)
- 群馬県連 (2.73%)
- 千葉県連 (5.06%)
- 千葉土建 (1.08%)
- 山梨県連 (3.20%)
- 新潟ユニオン (8.65%)
- 岐阜建労 (2.31%)
- 静岡建労 (7.68%)
- 愛知建築 (3.36%)
- 全建愛知 (5.62%)
- 滋賀建築 (2.52%)
- 大阪建労 (2.43%)
- 鳥取県連 (1.98%)
- 建労岡山 (2.66%)
- 建設山口 (2.03%)
- 香川建労 (1.16%)
- 福岡建労 (3.58%)
- 全福岡建労 (8.53%)
- 佐賀建連 (3.35%)
- 鹿児島建設 (2.89%)

建設業への新型コロナウイルスの影響により、大変厳しい中での拡大月間になるとの予測でしたが、62万組織を守りぬき、年間増勢で定期大会を迎えることができました。

県連・組合別では、全53県連・組合のおよそ3分の2となる、35県連・組合が年間増勢を果たし、昨年同期(32組合)を上回っています。

新型コロナウイルスの影響がすでに表れていた春の拡大月間では、具体的な対策の準備、環境整備ができていないこと、緊急事態宣言の発令もあり、大きな

行動が制限される中での取り組みでした。

この秋はもう一歩踏み込んで、考えられることができる方法で、考えられる方法で、行動していくことが求められています。

これからの新型コロナウイルス対策は、IT技術の融合・強化で、仲間に寄り添った運動を推し進め、支えて行かなければなりません。

コロナ禍の大変厳しい状況の中、9月末組織を増勢できたことは、秋の拡大月間前半における全国の仲間の成果です。

滋賀県建築組合では、昨年の組織拡大目標(1%)を超える増員が達成され、令和元年に熊本県で行われた定期大会

### 滋賀建築も増勢

滋賀県建築組合では、昨年の組織拡大目標(1%)を超える増員が達成され、令和元年に熊本県で行われた定期大会

今後、秋の組織拡大月間の成功と、12月末組織基本調査で全県連・組合の組織実増に向けて、引き続き一層のご努力をお願いします。

滋賀県建築組合選出の役員

吉田氏は、「多くの仲間との出会いが財産、生涯組合員を目指したい。全建総連の更なる全身を祈念します。」と退任の挨拶をされました。

中西新委員長は、「お疲れ様でした、長い間のご活躍に感謝とお礼を申し上げます。」と就任の挨拶で伝えました。

吉田氏は、「多くの仲間との出会いが財産、生涯組合員を目指したい。全建総連の更なる全身を祈念します。」と退任の挨拶をされました。

中西新委員長は、「お疲れ様でした、長い間のご活躍に感謝とお礼を申し上げます。」と就任の挨拶で伝えました。

## 関西地協 第60回 定期大会

関西地協 第60回 定期大会は、令和2年10月7日(水)に、「エルおおさか」にて、開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、規模を縮小して開催することとなりました。

例年、滋賀県建築組合の代議員定数は3名ですが、今年度は2名に変更となり、当組合からは、平塚組合長・富田副組合長と、関西地協役員の高村書記長(幹事)・大澤財政部長(会計監査)が出席しました。

関西2府4県より5県連・組合、39名の出席があり、委任状出席は9名でした。

大会では、第59期 経過報告・決算報告・監査報告、第60期 運動方針・予算・大会スローガン・大会宣言のすべてを採択し、新役員が選出されました。

滋賀県建築組合選出の役員

今後、秋の組織拡大月間の成功と、12月末組織基本調査で全県連・組合の組織実増に向けて、引き続き一層のご努力をお願いします。

滋賀県建築組合選出の役員

吉田氏は、「多くの仲間との出会いが財産、生涯組合員を目指したい。全建総連の更なる全身を祈念します。」と退任の挨拶をされました。

中西新委員長は、「お疲れ様でした、長い間のご活躍に感謝とお礼を申し上げます。」と就任の挨拶で伝えました。

吉田氏は、「多くの仲間との出会いが財産、生涯組合員を目指したい。全建総連の更なる全身を祈念します。」と退任の挨拶をされました。

中西新委員長は、「お疲れ様でした、長い間のご活躍に感謝とお礼を申し上げます。」と就任の挨拶で伝えました。

各支部によって増減もありませんが、最終的に多くの増員となり、特に、八幡支部では、30〜40人の増員の月もあり、際立っています。いつまでも見込めるか分かりませんが、もう4年先の2025年には団塊の世代が75歳の後期高齢者に入り、下降線が予想されます。

これからの後継者を取り込める、この時代に合った環境づくりを真剣に取り組んで行かなければなりません。

# 大津支部だより

令和2年9月30日(水)に大津支部は、大津市に対して「飛沫防止パーティション」の寄贈を実施しました。(びわこ放送など、ニュースで放映)

毎年大津支部では、住宅デールの取り組みとして市内の保育



飛沫防止パーティションの寄贈



大津市より感謝状を授与されました



園等に奉仕活動を実施してきましたが、今年度コロナ禍で住

宅デールの通常実施は難しい状況の中、それでも「何か子ども達にしてあげたい、食事の時などに使用してもらおう飛沫防止設備を寄贈してはどうだろうか」といった意見もあり、企画立案されました。

この寄贈パーティション製作にあたり、資材調達、製作と当支部青年部一丸となり事業にあたりました。当支部の住宅デーに関し

では組合員さんより多くの意見を毎年頂いており、中には否定的な意見もあります。

ただ、今年度の事業に関しては多くの暖かい意見を頂いております。MTHコロナに沿った新しい取り組みとも言えます。

次年度は通常通りに各種事業を展開したいと考えていますが、どのような状況になるかは、定かではありません。今回の取り組みのように状況に沿って、臨機応変に対応していきたいと思っております。

## これからの住まい方

環境変化による、私たちに関わりの有る住宅の新しい住み方、考え方が、変わろうとしています。

ある住宅メーカーが発表したプランでは、玄関を入れば居間へ行くこともできませんが、直接、居間へは入らず、まず家族分の収納があるウォークインクローゼットに入り外出で着た上着と靴を脱ぎ、となりの部屋は洗面・脱衣室、そこで手を洗い、そのとなりは浴室、そして居間へつながります。

さらに別の部屋は生活音を遮断した防音対策と換気を考慮してテレワークの出来る独立性のある部屋、そんな間取りが紹介されていきました。

こんな今までは少し動線が変わるライフワークになり、設備機器でも換気の出来るエアコンが出て来たり、空気清浄機もより強力に除菌出来るものが出たり、設備面でもどんどん変化が急速に進んで来ています。

このような環境の変化や、住

む人の新しい考え方に、対応して行かなければなりません。

## 「主婦の会」組織拡大・体験イベント

令和2年度 滋賀県建築組合 主婦の会 組織拡大行動の一環として、体験イベントを行いました。

「クリスマスリースを作ってみませんか？」主婦の会では、例年、会員の募集、会員や知り合い仲間を誘って、増員を目指し、皆さんの結束・絆を高める、組織拡大行動として、体験学習やイベントを実施しています。

今年度は、思いもよらない新型コロナウイルス感染症と言う、ウイルス感染の広がりで、いつまで活動が出来るのかと思っていま

したが、3月以降ようやく交流の場を設ける事が出来ました。令和2年11月13日(金)午前10時45分より、滋賀県建築組合の3階にて、参加人数をおさえ、18名の参加者で行いました。

今回の体験イベントは、年末も近づいて来ましたので、「クリスマスリースづくり」として、講師の方にも来ていただき指導を受けながら、それぞれ皆さんの思い思いの花や飾りをリースに巻き付けて、見栄えを見たり聞いたり、感染防止のマスクをしながらです。

少しくらい自由な事もありましたが、楽しく過ごしていただきました。まだ、この先コロナ感染の状況が、どのように変わって行

くかはわかりませんが、コロナウイルスで、人と人とのつながりを引き離されるような事態に立ち向かうためにも、私たち皆さんも知恵を出し合いながら、また今、このような状況でも何かで出来る事はないか、政府の政策もデジタル化を進めていますが、使えるツール(パソコンやスマホなど)を上手く活用して、皆さんとの繋がりが、薄れて行かないように、コミュニケーションを取り、情報交換や交流を深めて行こうと思



魔除け・豊作祈願・新年の幸福祈願の意味を持つリース



おしゃべり少なく、真剣な製作



思い思いのクリスマスリースが完成です

この、「コロナ禍」と言う言葉が、多くの行事や活動の前に立ちどかかって、ウイルスの感染とはまた違う、もうひとつの人の動きを止めるバリエーションがあるような状況です。まだまだ、先の見えない落ち着かない日々が続いていますが、組合員との交流も少なく、次の世代を引き継いでくれる、新しい人材の顔も見えてきません。

そんな中でも、住宅デーや奉仕活動が行われているところも有ります。

また、活動の情報がありましたら、ご投稿のほどよろしくお願いたします。

編集後記 教宣部記 宮田

## 中建国保の住宅改修補助制度

最大10万円の補助が受けられる

### 中建国保の在宅介護支援住宅改修補助金をご存知ですか？

以下の書類を所属する支部・出張所にご提出ください。

- ①「在宅介護支援住宅改修補助金申請書」(中建国保の窓口にあります。またはホームページからもダウンロードできます)
- ②介護保険に申請すると市区町村に提出した「介護保険住宅改修費支給申請書(写)」
- ③市区町村が発行した「介護保険住宅改修費支給決定通知書(写)」
- ④「介護保険負担割合証(写)」
- ⑤介護保険の被保険者が中建国保に加入していない場合、組合員と同一世帯であることが確認できる住民票

※場合によってはこの他にも必要になる書類があります。詳しくは支部・出張所にお問い合わせください。

住宅改修補助金を支給された方の感想

「工事をするのに、最低20~30万円はかかるので、中建国保にこの制度があることを知らない人は、介護保険の上限額(20万円)以内に工事を収めようと思っております。この補助制度をもっと周知すれば、補助金を決めて工事を進めたいと思います。」

書類は市区町村への介護保険申請時に作成しているため、中建国保に申請する時に手間はかかりませんでした。ただし、中建国保の組合員が改修を請け負っている必要があるため、注意が必要です。

対象者  
住宅改修の着工日に中建国保に加入している人、または組合員と同一世帯である人(住民票の添付が必要)を補助対象者とします。

対象となる住宅改修  
住宅改修の着工日において、中建国保の組合員が施工し、補助の対象者が介護保険から住宅改修費の支給を受けた住宅改修を補助の対象とします。

補助額  
以下の①②の2つとも当てはまる場合に、中建国保は10万円を限度に補助します。

- ①介護保険から最大20万円(このうち、所得区分に応じて1~3割にあたる2~6万円は自己負担となる)の支給を受けたこと
- ②改修費用が20万円以上かつ(例)30万円かつ介護保険から支給20万円(1~3割は自己負担)を超えた金額10万円→中建国保が10万円補助